

第169回

## ハイキング部だより

平成29年(2017年)11月4日(土) ～ 嵯峨野紅葉ウォーク

コース：嵐山駅～嵐山公園～小倉山(296m)～石畳の道～六丁峠～  
落合橋～府道50号線～JR保津峡駅(約9キロ)

参加者 24名

天気は晴れ時々曇、一時しぐれ、3連休の中日ではありましたが紅葉の嵯峨路を歩くコースとあって24名もの人が参加しました。

渡月橋のあたりは大勢の行楽客で一杯、外人が多く目につきました。嵐山の紅葉はまだまだで期待はずれでした。亀山公園に入りしばらく登ると展望台、そこからは眼下に保津川が見渡せました。小倉山に向ってしばらく歩き頂上に到着、遠くに比叡山や京都の街並みを見ながら昼食、食後例によって益田市歌とそして今回は「新益田音頭」を歌ってみました。次回からこちらも練習したいと思っています。石畳の道から細くて急な下りの山道を歩いて六丁峠に出て今度は車道を歩き保津峡駅に14時頃到着、一応ここで解散、京都駅に向いました。

### 小倉山(296m) 山頂にて







嵐山駅スタート



嵐山公園



亀山公園へ



亀山公園 展望台より



亀山公園



小倉山 山頂にて昼食



小倉山 山頂にて合唱中



石畳の道



第169ハイキングは下記の計画で実施しました

## ～ 嵯峨野紅葉ウォーク ～



日 時： 平成29年11月4日(土) 10時 阪急「嵐山駅」集合

コース： 嵐山駅～嵐山公園～小倉山(296m)～石畳の道～六丁峠～  
落合橋～府道50号線～JR保津峡駅(約9キロ)

今回は、嵐山の小倉山に登り嵯峨野の紅葉を楽しむウォーキングです。  
小倉山は桂川の北岸に位置し、南岸の嵐山と相対する標高296mの山で、雄  
蔵山、小椋山とも呼ばれます。平安時代山麓地は貴族の隠棲地でした。小倉  
百人一首の名は、藤原定家がこの地で撰集したことに由来します。

小倉山 峰のもみじ葉心あらば 今ひとたびの みゆき待たなむ  
(小倉百人一首から)

